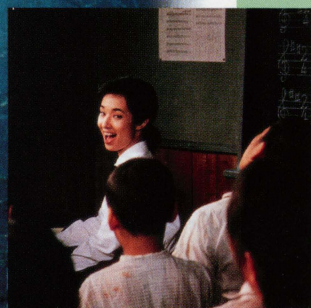


全国東宝洋画系(夏休み)



愛ある限り……  
このへいのちも生きる

限りない感動と祈りをこめて  
いま人間と子象がつづる熱いドラマを  
あなたに贈ります



ロードショー



文部省特選(少年向・家庭向)

地上に降りた天使

# 子象物語

197337-202



武田鉄矢/遙くらら/萩尾みどり・水谷麻里・大山のぶ代  
河原崎長一郎・三上寛・石井章雄(コント赤信号)・三谷昇・神山繁/名古屋章・目黒祐樹(友情出演)大滝秀治/永島敏行

監督●木下亮/製作●大西良昌・新坂純一/脚本●山田信夫/撮影●安藤庄平/美術●村木与四郎/録音●近田進/照明●大澤暉男/編集●黒岩義民/助監督●三好邦夫  
製作担当者●森知貴秀/音楽●羽田健太郎/主題歌「地上に降りた天使」詞●松本隆/曲●羽田健太郎・筒美京平/唄●水谷麻里(サントラ盤・ビクターレコード)  
協力●東京交響楽団・湘南動物プロダクション/ビックウエスト・東宝映画・提携作品/配給●東宝







その答は、映画を見終わったあとに感じるだろう。なぜ生きることに大切なのか、なぜ命を守らなければならなかったのか……。それは論理でもなければ、利益でもない。何よりも「生きることの実感」が教えてくれるものだ。何よ

ず。にとり囲まれているにもかかわら

## 悲しい運命のなかで、なぜ人間は、たった一頭の子象のいのちを守ろうとしたのか

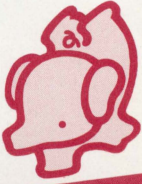
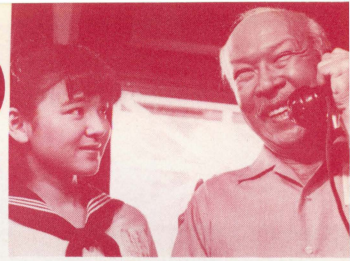
なぜ—何のために—人間たちは、この一頭の子象の命を守りぬこうとしたのか？あらゆる障害や危険

のなかで、遠く安全な地へ脱出する方法を。

そこで限られた人間たちは、この子象を死なせてはならないと決心し、ある大胆な計画をたてる。軍の厳しい目から逃がれ、困難をのりこえて、遠く安全な地へ脱出する方法を。

動物たちは次々と無残な方法で手が下されていく。

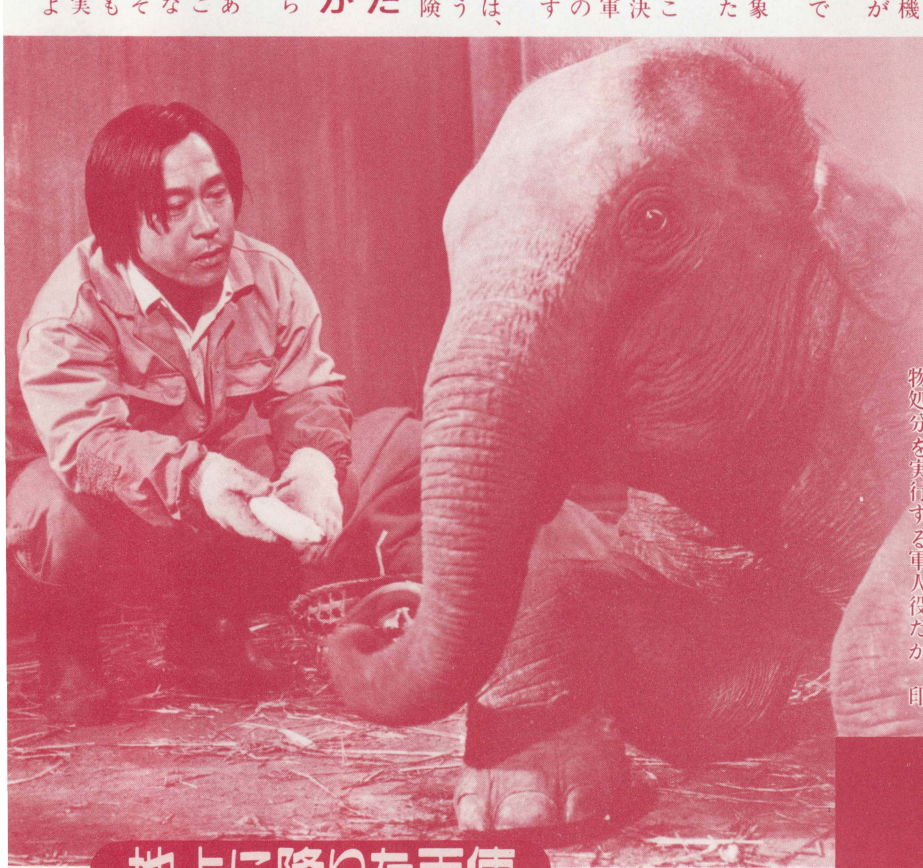
そして一頭の子象がいた。子象は母親象を失いながらも、たった一頭生きのびていた。



## 日本映画一流のキャスト、スタッフで贈る人間たちの愛と勇気のドラマ！

りも「心」が示してくれる人間への答なのである。心から心へ——この映画を贈りたい。

監督は「飛鳥へ、そしてまだ見ぬ子へ」で感動と涙を呼んだ木下亮。主演は武田鉄矢。人間味豊かな演技に、トレードマークである長髪を切る意気込みを賭けてこの映画に挑む。そして永島敏行。動物処分に美術する軍人役だが、即



## 地上に降りた天使

# 子象物語

この映画のテーマに各界の力が集結！いまあらゆる層に向けて「命の尊さ」を謳う！

象強い人間像を演じる。さらに遥くから、萩尾みどり、名古屋章、大滝秀治ら、厚みある演技陣が、ドラマを盛り上げていく。

また音楽面では、全篇に学校唱歌や名曲をふんだんに盛り込み、美しいメロディが情感を織り込んでいく。主題歌「地上に降りた天使」をニュー・スーパーアイドル水谷麻里が歌うのも話題だ。

また、この作品のテーマに賛同し、映画界の枠を超え、幅広い業界からこの映画づくりに参加したことも注目される。これだけの異業種が集まった製作システムは、日本映画に前例をみないばかりか、この映画のテーマに広がるキャンペーンに各業界が力をあわせ社会的ムーヴメントとして盛り上がることも、画期的といえよう。

こうして各界の注目の集まる中、あらゆる人々の心うつ永遠のテーマをもとに、新しい名作としてこの映画が誕生する。

叙情あふれる映像と音楽、ドラマチックな展開——あらゆる層へ向けて、命の尊さを、生きることの素晴らしさを謳いあげる。いま、すべての「命あるもの」に捧げる映画として——。

